

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

ホットプレート YHA-W102

もくじ

■ 安全上の注意	1～4
■ 各部の名称	5～6
■ 使用前の注意	6
■ 使いかた	
● プレートをセットする	7
● コントローラーを差し込む	7
● 電源プラグを家庭用コンセントに差し込む	8
● 予熱する	8
● 調理する	9～10
● 使用後は	10
■ フッ素コーティングを長持ちさせるために	11
■ お手入れと保管	11～12
■ 仕様	13
■ 故障かな?と思ったら	13
■ 点検のお願い	14
■ アフターサービスについて	14
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ホットプレートをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



① 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



② 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。



警告

■ 電源コード・電源プラグについて



電源プラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む

指示に従う

- 発熱・感電・火災の原因になります。
- ◎斜めに差し込まない。



定期的に電源プラグのホコリをふき取る

指示に従う

- 電源プラグにホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎電源プラグのホコリは、乾いたふきんでふき取る。



破損、故障、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

指示に従う

- やけど・感電・火災の原因になります。
- ※故障・異常例
14ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検や修理を依頼してください。



家庭用コンセント（AC 100V、定格15A以上）を単独で使用する

指示に従う

- タコ足配線でコンセントの定格を超えると、異常発熱・火災の原因になります。
- ◎延長コードを使用するときも定格15A以上の物を単独で使用し、複数の機器を接続して定格を超える使いかたをしない。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎使用するときには、必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。



禁止

電源コードの上に、製品や物をのせたり、挟み込まない

- ショート・感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

- 感電・漏電火災の原因になります。

警告

■ 設置について

 禁止	燃えやすい物(カーテンや新聞紙など)や熱に弱い物が周辺にある場所に設置しない ●変色・発煙・火災の原因になります。 ◎燃えやすい物をプレートの上にのせたり、製品の下に入れて使用しない。 ◎使用後も余熱で熱くなっているの、燃えやすい物や熱に弱い物の近くに置かない。
 禁止	フローリング、畳、じゅうたん、熱に弱い敷物(テーブルクロスなど)の上に設置しない ●変色・発煙・火災の原因になります。 ◎使用後も余熱で熱くなっているの、熱に弱い物の上に置かない。
 禁止	可燃性ガスや引火性の物(ガソリンやシンナーなど)がある場所に設置したり、製品の近くにスプレー缶(掃除用、整髪用、殺虫剤など)を置かない ●爆発・火災の原因になります。

■ 使用について

 分解禁止	分解、修理、改造をしない ●やけど・感電・火災の原因になります。 ※修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。	 禁止	子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・やけど・感電の原因になります。
 禁止	付属のコントローラー以外を使用したり、他の製品に使用しない ●故障・異常発熱・火災の原因になります。 ●付属のコントローラーは、本製品専用です。 ◎他製品のコントローラーを使用しない。 ◎他製品に転用しない。	 禁止	ヒーターの上に付属のプレート以外の物をのせて使用しない ●やけど・火災の原因になります。
 禁止	プレートをセットしていない状態やコントローラーを差し込み口に差し込んでいない状態で電源を入れない ●やけど・ショート・火災の原因になります。	 禁止	感熱棒、ピン挿入口、差し込み口(ピン)に異物や金属物(ごみ、ホコリ、針金など)を入れたり、付着させない ●故障・感電・火災の原因になります。 ◎調理くず、油、汚れ、ホコリが付着したときは、乾いたふきんで必ずふき取る。
 指示に従う	コントローラーの段差が差し込み口に隠れるまで、確実に差し込む ●故障・異常発熱・火災の原因になります。	 禁止	プレート裏面や本体裏面(底面)を上にして使用しない ●火災の原因になります。 ◎本体は、脚を下にして使用する。 ◎プレートは、焼き面(表面)を上にして使用する。
 禁止	揚げ物料理に使用しない ●火災の原因になります。	 禁止	使用中は、その場を離れない ●過熱により調理物がこぼて煙が出たり、火災の原因になります。 ◎離れるときは、温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせる。
 接触禁止	使用中や使用後しばらくは、プレート、ヒーター、遮熱板、感熱棒に手や顔を近づけたり、触れない ●やけどの原因になります。 ◎使用中は、各部が高温になるので注意する。 ◎特に乳幼児には、触らせないように注意する。	 指示に従う	各部品の取り外しや製品を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう ●やけど・ショート・感電の原因になります。

警告

■ お手入れ・保管について

 お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く ●やけど・ショート・感電の原因になります。 プラグを抜く	 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ●ショート・感電の原因になります。 ぬれ手禁止
 お手入れのときは、十分冷めてからおこなう ●やけどの原因になります。 指示に従う	 本体やコントローラーを水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ●ショート・感電・火災の原因になります。 水ぬれ禁止
 各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹きつけない ●ガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。 ●変色・変質・破損の原因になります。 禁止	 包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。 指示に従う

注意

■ 電源コード・電源プラグについて

 電源コードを引っ張って電源プラグやコントローラーを抜かない ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎電源プラグやコントローラーを抜くときは、必ずプラグ本体やコントローラーを持って、真っ直ぐ抜く。 禁止	 電源コードを持って製品を引っ張らない ●設置場所が傷ついたり、ショート・感電・火災の原因になります。 禁止
 電源コードを引っかけないように注意する ●落下や転倒して、故障・けが・やけどの原因になります。 指示に従う	 電源プラグを抜き差しするときは、必ず温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせてからおこなう ●故障の原因になります。 指示に従う

■ 設置について

 油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所に設置しない ●変質・変形・感電・火災の原因になります。 禁止	 水や蒸気がかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない ●故障・ショート・感電の原因になります。 水ぬれ禁止
 安定した水平な場所に設置する ●落下や転倒して、故障・けが・やけどの原因になります。 ◎不安定な場所に設置しない。 指示に従う	 通気穴をふさいだ状態で設置しない ●発熱・火災の原因になります。 禁止
 直射日光が当たる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具など）の近くに設置しない ●変質・変形・火災の原因になります。 禁止	 壁や家具の近く、キッチン棚の中に設置しない ●熱により壁や家具を傷めたり、変色・火災の原因になります。 ◎特に天然木、白木、コーティング加工された木製品は、熱に弱いので変色しやすいので注意する。 禁止

⚠ 注意

■ 使用について

 業務用に使用しない ●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。	 調理以外の目的で使用しない ●やけど・火災の原因になります。
 動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する ●コントローラーや電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。	 プレートに直火をかけたり、電磁調理器（IHクッキングヒーター）や電気ヒーターの上で使用しない ●フッ素コーティングが傷んだり、変形・やけど・火災の原因になります。
 必要以上に加熱しない ●過熱により、発煙・火災の原因になります。	 調理開始前の予熱以外は、カラ焼きをしない ●変形・故障の原因になります。
 調理物以外の物（やかん、鍋、缶詰、瓶詰など）をプレートにのせて加熱しない ●フッ素コーティングが傷んだり、破裂・やけどの原因になります。	 調理くず、油、汚れが残ったまま放置しない ●フッ素コーティングが傷んだり、油の種類によっては、プラスチックを劣化させたり、変色・発煙・火災の原因になります。 ◎調理くず、油、汚れは、必ず毎回きれいにふき取る。
 金属製の器具類（ tong、ヘラ、串など）を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらない ●フッ素コーティングを傷める原因になります。 ◎器具類は、木製、耐熱樹脂製、竹串を使用する。	 落としたり、強い衝撃を与えない ●破損・故障・けがの原因になります。 ●フッ素コーティングを傷める原因になります。 ◎コントローラーに強い衝撃を与えると電源が入らなくなったり、温度調節ができなくなり、火災の原因になるので特に注意する。
 持ち運ぶときは、製品をしっかりと持っておこなう ●落下して、破損・故障・けがの原因になります。 ◎電源コードを引っかける原因になるのでコントローラーを取り外してから持ち運ぶ。	

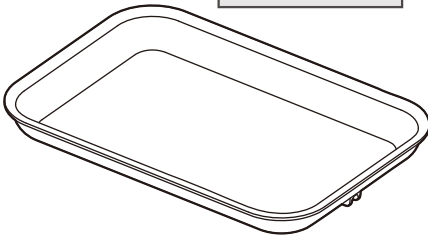
■ お手入れ・保管について

 お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない ●傷・変質・破損の原因になります。 ●フッ素コーティングを傷める原因になります。 ◎お手入れは、11～12ページの「お手入れと保管」を参照する。 ◎傷がつきやすい物やかたい物でお手入れをしない。	 使用後は、必ず毎回お手入れをする ●調理くず、油、汚れが残ったまま使用すると、変色・発煙・火災の原因になります。
	 本体やプレートの上に物をのせない ●変形・破損・故障の原因になります。

各部の名称

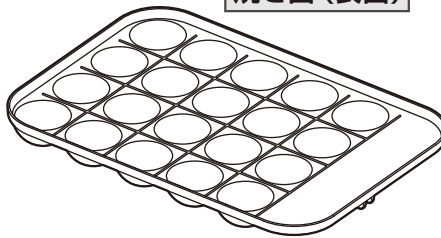
平面プレート

焼き面 (表面)



たこ焼きプレート

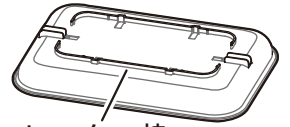
焼き面 (表面)



プレート裏面

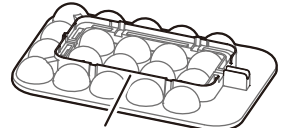
ヒーター枠がある側がプレート裏面です。

平面プレート



ヒーター枠

たこ焼きプレート



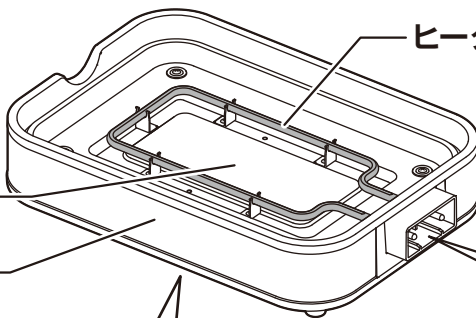
ヒーター枠

本体

ヒーター

遮熱板

本体

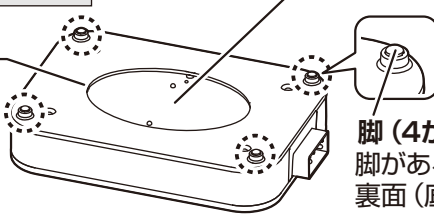


本体裏面 (底面)

通気穴

遮熱板

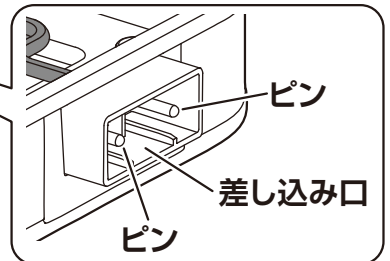
脚 (4か所)
脚がある側が本体裏面 (底面) です。



ピン

差し込み口

ピン



コントローラー (自動温度調節器)

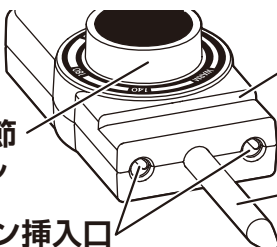
感熱棒側から見た図

温度調節
ダイヤル

ピン挿入口

段差

感熱棒



感熱棒

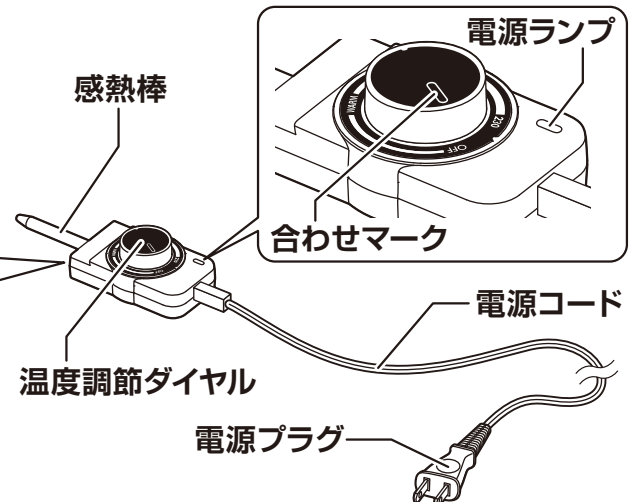
温度調節ダイヤル

電源プラグ

電源ランプ

合わせマーク

電源コード

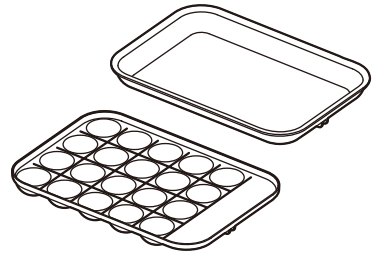


●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

各部の名称

プレートについてのお知らせ

- プレートの焼き面（表面）には、フッ素コーティングが施されています。
- プレートは、最初から多少の色ムラがあることがありますが、使用上支障ありません。
- 長期間使用していると、調理物の油によって変色することがありますが、使用上支障ありません。



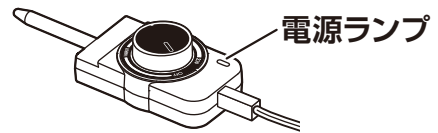
※金属製の器具類（トング、ヘラ、串など）を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらないでください。

フッ素コーティングを傷める原因になります。

器具類を使用するときは、木製、耐熱樹脂製、竹串を使用してください。

コントローラーについてのお知らせ

- 温度調節は、コントローラー内部にあるサーモスタットでおこなっています。サーモスタットの働きで、ヒーターへの通電を入/切しながら、自動的に温度をコントロールします。
- サーモスタットによるヒーターの入/切に合わせて、電源ランプが点灯/消灯します。



使用前の注意

※はじめて使用するときは、使用前に11～12ページの「お手入れと保管」を参照して、プレートをお手入れしてください。

※はじめて使用するときは、本製品からにおいや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。

においや煙は、使用にともない出なくなりますが、気になるときは換気扇を回したり、窓を開けて換気をおこなってください。

※本製品を設置する台（テーブルやキッチンカウンターなど）の材質が天然木、白木、コーティング加工された木製品のときは、熱に弱いいため変色したり、こげることがありますので注意してください。

※長時間同じ場所で使用したり、いつも同じ場所で使用するときは、使用する台が変色していないか、ときどき確認してください。

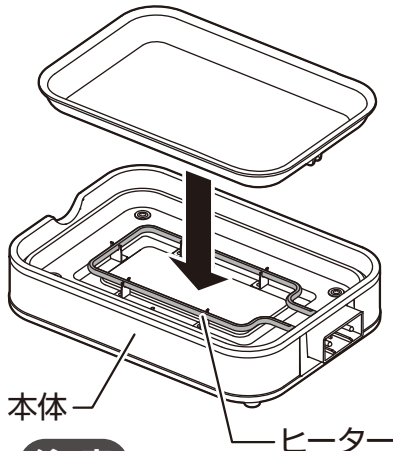
同じ場所で長時間使用すると、設置台（テーブルやキッチンカウンターなど）が変色することがありますので注意してください。

使いかた

プレートセットする

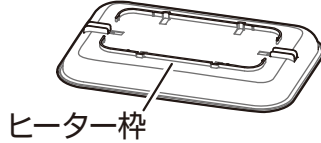
- プレートの焼き面を上にして、ヒーターの上にセットします。

必ず焼き面（表面）を上にしてセットする

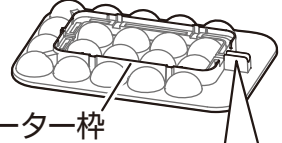


プレート裏面

ヒーター枠がある側がプレート裏面です。枠にヒーターが収まります。



ヒーター枠



ヒーター枠

感熱棒ガイド溝

※たこ焼きプレートは、セットする向きがあります。たこ焼きプレート裏面の感熱棒ガイド溝を差し込み口側にしてセットしてください。



差し込み口

注意

※プレートは、傾きやズレがないよう確実にセットしてください。プレートが確実にセットされていないと、ヒーターの熱が部分的に伝わらなかったり、プレートが本体に触れて、変形・発煙・火災の原因になります。

コントローラーを差し込む

- コントローラーを差し込み口に差し込みます。



必ず温度調節ダイヤルを上にして差し込む

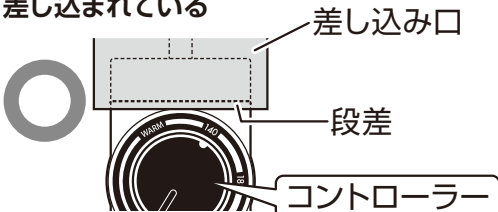
温度調節ダイヤル
段差

コントローラーを差し込むときの注意

※コントローラーは、段差が差し込み口に隠れるまで確実に差し込んでください。差し込みが浅かったり、斜めに差し込んだり、調理くず、油、汚れ、ホコリが付着したまま差し込むと、故障して使用できなくなったり、発煙・感電・火災の原因になります。

確実に差し込まれた状態（真上から見た図）

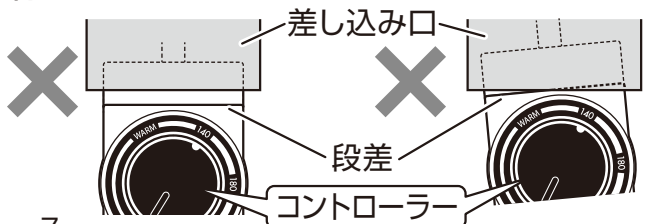
段差が差し込み口に隠れるまで差し込まれている



確実に差し込まれていない状態（真上から見た図）

差し込みが浅く段差が隠れていない

斜めに差し込まれて段差が一部見えている



使いかた

電源プラグを家庭用コンセント (AC 100V) に差し込む

- 温度調節ダイヤルの合わせマークが「OFF」に合っているのを確認して、電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込みます。

⚠ 警告

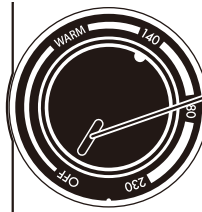


家庭用コンセント (AC100V、定格15A 以上) を単独で使用する

指示に従う

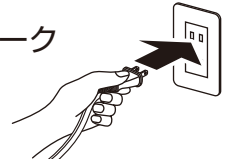
- タコ足配線でコンセントの定格を超えると、異常発熱・火災の原因になります。
- 延長コードを使用するときも定格15A以上の物を単独で使用し、複数の製品を接続して定格を超える使いかたをしない。

温度調節ダイヤルの
合わせマークを
「OFF」に合わせる



合わせマーク

必ず結束バンドを外して、
電源コードをのばす
電源プラグを真っ直ぐ
差し込む

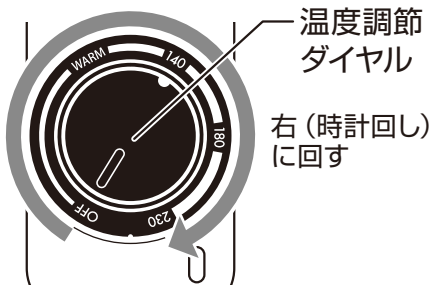


お願い

- ※ 温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせた状態で電源プラグをコンセントに差し込んだとき、電源ランプが点灯していないか確認してください。
「OFF」に合わせた状態で電源ランプが点灯したり、使用后「OFF」に合わせても電源ランプが消灯しないときは、コントローラーの故障が考えられますので使用を中止し、14ページの「アフターサービスについて」を参照して、点検や修理を依頼してください。

予熱する

- 温度調節ダイヤルの合わせマークを「230」に合わせ、予熱を開始します。
(温度調節ダイヤルを右に回すと電源が入り、電源ランプが点灯します)
- 電源ランプが消灯したら予熱完了です。
- 予熱が終わったら、プレートに食用油を薄く塗ります。



温度調節
ダイヤル

右 (時計回り)
に回す



温度調節ダイヤルの
合わせマークを
「230」に合わせる

合わせマーク

使用中は、ヒーターの入/切
に合わせて、電源ランプが
点灯/消灯します。

燃えやすい物や
熱に弱い物が
周辺にある場所では
使用しない

電源ランプ: 点灯 (電源ランプが消灯したら予熱完了)

注意

- ※ プレートに水分が残っていると油が飛び散ることがありますので、予熱をする前にプレートの水分をよくふき取ってください。やけどの原因になります。

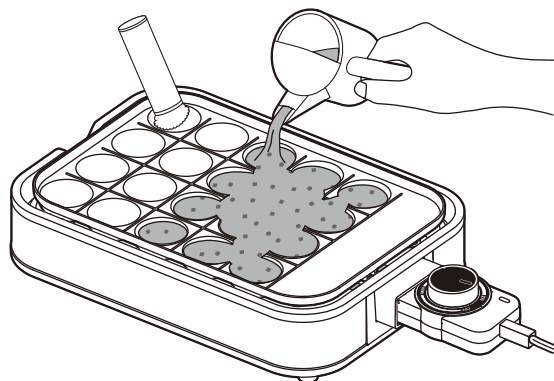
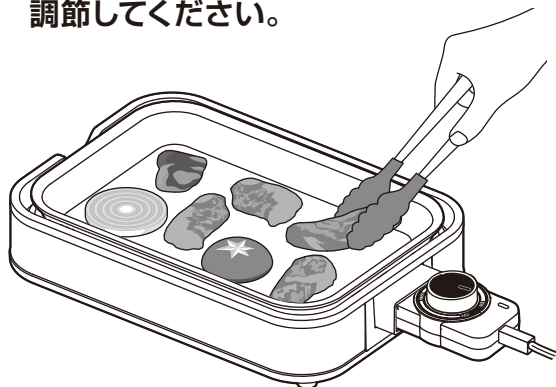
お知らせ

- 予熱時間は、使用環境 (室温やプレートの温度など) により、長くかかることがあります。
- 予熱中や使用中に、カチカチと音がすることがありますが、ヒーターの熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。

使いかた

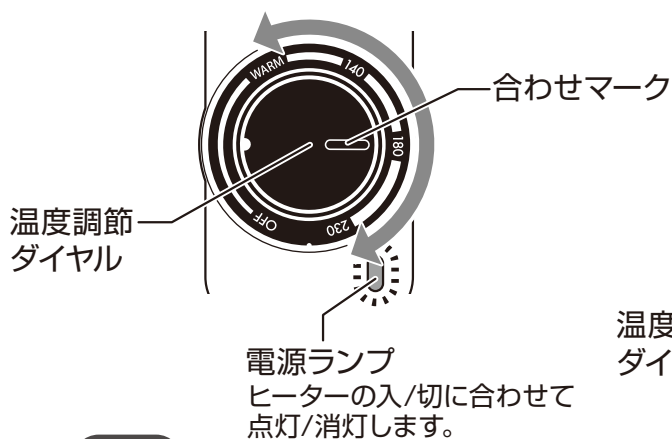
調理する

- 食材をプレートにのせて調理します。
- 調理を途中でやめたいときは、温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせます。
※10ページの「使用するプレート、調理温度の目安、調理例」を参照して、調理温度を調節してください。



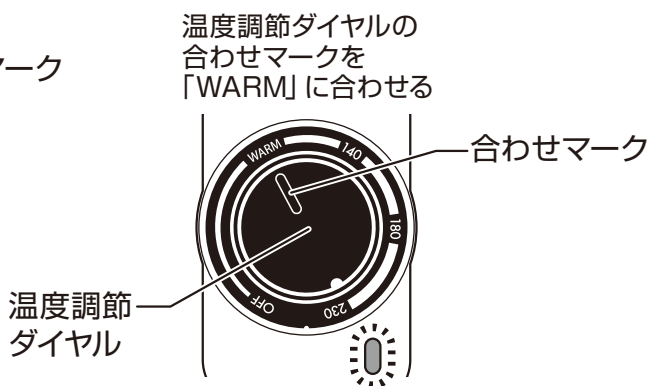
調理温度を調節したいときは

- 温度調節ダイヤルの合わせマークを温度表示に合わせ、温度を調節します。



保温するときは

- 調理物を保温するときは、温度調節ダイヤルの合わせマークを「WARM」に合わせます。



注意

※食材の水分により、油が飛び散ることがありますので、注意してください。
やけどの原因になります。

お知らせ

- 温度が高い状態から「WARM」に合わせて保温すると、しばらく電源ランプが消灯します。
温度が低くなると電源ランプが点灯して、保温を開始します。

使 い か た

調理する つづき

使用するプレート、調理温度の目安、調理例

※調理温度は目安です。
お好みに合わせて調節してください。

使用するプレート	調理温度の目安 (温度表示)			
	WARM (保温) 80℃	140℃	180℃	230℃
平面プレート	調理物の 保温	目玉焼き ホットケーキ	ハンバーグ 焼き餃子	焼き肉 焼きそば お好み焼き
たこ焼きプレート		—	—	たこ焼き

たこ焼きの作りかた

※下記分量は、20個分の目安です。お好みに合わせて調節してください。
※調理温度は目安です。お好みに合わせて調節してください。

材料 (20個分)

生地	●小麦粉 (薄力粉) ……130g
	●水 (またはだし汁) ……390mL
	●卵 ……1個
	●塩 ……少々

具	●ゆでだこの切り身 ……適量
	●ネギ、キャベツ、紅しょうがを みじん切りにした物 ……適量

トッピング	●ソース ……適量
	●かつおぶし ……適量
	●青のり ……適量

作りかた

- ①ボウルで卵をとき、水 (またはだし汁) と塩を入れ、小麦粉を少しずつ入れ、だまがでないようによく混ぜ生地を作ります。
- ②たこ焼きプレートをセットし、温度調節ダイヤルの合わせマークを「230」に合わせ、予熱します。
- ③予熱が完了したら食用油を薄く塗り、生地をプレートの穴の約半分まで入れます。
- ④少し焼いたあと具を入れます。
- ⑤竹串で返せる程度に焼けたら少し回転させ、穴を満たすように生地を追加します。
- ⑥⑤をくり返ししながら、形を丸く整え焼き上げます。
- ⑦焼き上がったら皿に移し、ソース、かつおぶし、青のりをかけてできあがり。

- 小麦粉のかわりに市販のたこ焼き粉でも調理できます。
- ヒーターの構造上、比較的早く焼ける穴と遅く焼ける穴があります。
たこ焼きを上手に調理するコツとして、早く焼けた物からお皿に取り上げ、早く焼ける穴へ順番に竹串で移していくと、上手に調理することができます。

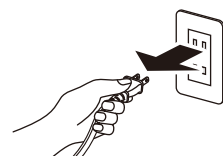
使用後は

- 温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
- プレート、ヒーター、遮熱板、感熱棒が十分冷めてからコントローラーを抜き、11～12ページの「お手入れと保管」に従って必ず毎回お手入れをします。

注 意

- ※十分冷めるまでは、プレート、ヒーター、遮熱板、感熱棒に触らないでください。
- ※持ち運ぶときは、十分冷めてから製品をしっかりとってください。

電源プラグを
コンセントから
真っ直ぐ抜く



フッ素コーティングを長持ちさせるために

プレートの焼き面（表面）には、フッ素コーティングが施されています。
※コーティング面を保護するために、下記の点に注意してください。

◎金属製の器具類（トンガ、ヘラ、串など）を使用したり、プレートの表面や角部（コーナー）をこすらない。

※器具類を使用するときは、木製、耐熱樹脂製、竹串を使用してください。

◎落としたり、強い衝撃を与えない。

◎調理くず、油、汚れが残った状態で放置しない。

◎使用後は、必ず毎回お手入れをして直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管する。

◎お手入れは、やわらかいふきんやスポンジを使用する。

みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類の傷がつきやすい物やかたい物で
お手入れをしない。

お手入れと保管

※ホットプレートは、食品に触れる調理器具のため使用後は必ず毎回
お手入れをして、いつも清潔な状態で使用してください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

⚠ 警告



お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセント
から抜く
●やけど・ショート・感電の原因になります。



お手入れのときは、十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。

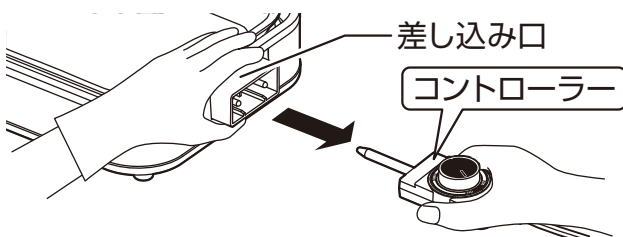
必ずお守りください

※お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、プレート、ヒーター、
遮熱板、感熱棒が十分冷めてからおこなってください。

各部品の取り外し

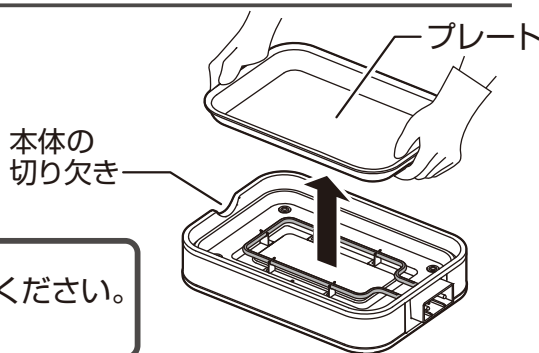
コントローラーの取り外しかた

- 本体と差し込み口を押さえて、
コントローラーを引き抜きます。



プレートの取り外しかた

- 本体の切り欠き側からプレートの片側
を持ち上げ、プレートの反対側を持って
取り外します。



注意

※取り外すときは、本体を傾けないように注意してください。
プレートが落下する原因になります。

お手入れと保管

プレートのお手入れ

丸洗いです

- 食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。

注意

※使用後は、調理くず、油、汚れが残った状態で放置しないで、必ず毎回お手入れをしてください。
プレートのフッ素コーティングが傷んだり、油がこびり付いて、変色・発煙・火災の原因になります。
※プレートをお手入れするときはプレートが重いため、しっかり持って落とさないように十分注意してください。

本体、コントローラーのお手入れ

丸洗いきれません

- 調理くず、油、汚れは、水に浸したやわらかいふきんを、よくしぼってふき取ります。
 - 落ちにくい油や汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
- さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
※感熱棒、ピン挿入口、差し込み口（ピン）は、乾いたやわらかいふきんでふき取ってください。

警告



水ぬれ禁止

本体やコントローラーを水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。

注意

※使用後は、調理くず、油、汚れが残った状態で放置しないで、必ず毎回お手入れをしてください。
変色・発煙・火災の原因になります。
※感熱棒、ピン挿入口、差し込み口（ピン）に調理くず、油、汚れが付着したときは、そのまま放置しないで乾いたやわらかいふきんで、必ずお手入れをしてください。
故障・火災の原因になります。

保管

- 保管の前は、必ず毎回お手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注意

※プレートをセットしたまま製品を傾けたり、立てたりしないでください。
プレートが落下して、破損・故障・けがの原因になります。
※プレートを重ねて保管するときは、必ずふきんなどのやわらかい物をプレートの間に挟んでから重ねてください。直接プレートを重ねると、表面に傷がつく原因になります。
※電源コードの根元を曲げたり、コントローラーに巻きつけたり、コントローラー、感熱棒、電源コード、電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

電 源	AC100V 50-60Hz共用
消 費 電 力	1000W
製 品 寸 法(約)	平 面 プ レ ー ト 時 幅:345mm×奥行:230mm×高さ:80mm
	たこ焼きプレート時 幅:345mm×奥行:230mm×高さ:75mm
製 品 質 量(約)	平面プレート時 1.7kg たこ焼きプレート時 1.9kg
コ ー ド 長(約)	1.9m
温 度 調 節(約)	WARM (保温 80℃) ~230℃ バイメタル式サーモスタット (可変式)

- 製品寸法と製品質量にコントローラーは含まれていません。
- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
電源ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
プレートの温度が上がらない	●温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせたままではありませんか？	●温度調節ダイヤルの合わせマークをお好みの温度に合わせてください。
	●コントローラーが確実に差し込まれていますか？	●コントローラーの段差が差し込み口に隠れるまで、確実に差し込んでください。
	●プレートが傾いたり、ズレていませんか？	●プレートを確実にセットしてください。
予熱が終わらない	_____	●予熱時間は、使用環境(室温やプレートの温度など)により、長くかかることがあります。
調理物がこげる	●調理温度が高すぎませんか？	●調理温度を調節してください。
加熱中や使用中に「カチカチ」と音がする	●熱による金属の膨張音ではありませんか？	●金属は熱が加わると膨張して、音がすることがあります。異常ではありません。
使用中に電源ランプが消灯する	●サーモスタットが働いていませんか？	●サーモスタットの働きで、ヒーターへの通電を入/切しながら、自動的に温度をコントロールします。 サーモスタットによるヒーターの入/切に合わせて、電源ランプが点灯/消灯します。
温度調節ダイヤルの合わせマークが「OFF」に合った状態で電源ランプが点灯する	_____	●温度調節ダイヤルの合わせマークを「OFF」に合わせた状態で、電源プラグをコンセントに差し込んだとき電源ランプが点灯したり、使用後「OFF」に合わせても電源ランプが消灯しないときは、コントローラーの故障が考えられますので、使用を中止し14ページの「アフターサービスについて」を参照して、点検や修理を依頼してください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
- 電源プラグが変形している。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 変形や破損している。
- 異常な音がする。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- その他の故障・異常・破損がある。

- 電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、
電源プラグをコンセント
から抜いて、必ず販売店
に点検や修理を依頼して
ください。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●本製品は、保証書が付いています。

お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の
「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を
受けてください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年です。

保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に
依頼してください。

保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。

●保証期間経過後の修理（有料）については、 お買い上げの販売店に、依頼してください。

●本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造 打ち切り後5年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を
維持するために、必要な部品です。

●サービスパーツについて

プレートなどのサービスパーツについては、
お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ
方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品
などで、販売店に修理の依頼ができない
場合は、下記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも
受け付けています。

その際は、製品名、品番、お問い合わせ
内容、お名前、電話番号を記入のうえ、
お問い合わせください。

●FAXでの  **0120-680-287**

●Eメールでの **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報の取り扱いについて

株式会社 山善およびその関係会社は、
お客様の個人情報やお問い合わせ
内容、お問い合わせへの対応や
修理、その確認などのために利用し、
その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理
業務などを委託する場合や正当な
理由がある場合を除き、第三者には
提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。